



# 新郷ありがとう小学校

HP...<http://awara-kyouiku.jp/~shingou/>

学校だより第8号  
平成28年6月24日  
あわら市新郷小学校

## 新郷小学校応援歌「夢の風船」

6月は、本荘小との集合学習(複数の学校の同学年児童が集まり学習すること)、あわら市小学校音楽会、リレーマラソン(校内での応援活動を含め)と外との活動が続きました。子どもたちが取材を受ける機会もありました。その中で、特に取り上げられたものに「夢の風船」があります。3年前に、県内在住のソーシャルバンド「一途」によりつくられた本校応援歌です。子どもたちは、年間を通して様々な機会に歌ってきました。これを機に、この歌が生まれた経緯をたどってみました。

一途ブログより 2013/10/28・10/26 に楽曲披露 (前後省略)

### ★楽曲制作依頼の経緯

今年の2月にライブをした際、校長先生とお話をさせていただきました。

「この学校には昔から愛されて来た「陰徳の松」という木があります。老木となったため、もうすぐ切り倒されてしまうのです。形あるものはいつかなくなってしまうけれど、歌はなくならないですよ」というお話や、子ども達に今ある幸せな時間を大切にしてもらいたい思いなどをお聞きし、強く共感したことから依頼を受けたものです。

### ★歌詞ができるまで

全校児童、保護者のみなさん、先生方にアンケートやインタビューをさせていただいて制作をしました。口を揃えておっしゃるのが「新郷小の生徒はみんな優しい!」ということです。

それをメインに据え、優しさを宝物としてずっと持ち続けて欲しいなという願いを込めて作りました。

大久保先生によると、「お兄さんお姉さんたちが手をつなぎ歩いてくれたり」の歌詞は、本荘駐在所のおまわりさんから聞いた話がもとになっているそうです。雨の日、風の日に登下校。どんな時も、安全のため優しく高学年が低学年の手を引く姿に、本当にすばらしい子どもたちと感心していたと話されたそうです。そのほかの部分についても、制作時の子どもたちの姿を歌詞にしたとのこと。

一部分だけですが、「夢の風船」に込められたものを感じることができました。

なくなる「陰徳の松」にかわっての歌ではないことを考えさせられました。歌を残すことではなく、歌詞にあるたくさんの優しさこそ大切にすべきことだと思います。



↑ ※校長室のオブジェが、陰徳の松でつくられていたことも分かりました

↓ 2013/10/26 一途による「夢の風船」披露会(日刊福井 2013/10/27)

## 鯖江の3兄妹バンド「一途」が作詞作曲

「夢の風船」の歌に合わせ、元気よく踊る児童たち「あわら市新郷小学校で



鯖江市の3兄妹バンド「一途」が、あわら市新郷小学校の応援歌を作り、同校の披露した。「夢の風船」と題し、児童たち

## 新郷小の誇り 応援歌に

### あわら 児童が振り付け

っかけに、学校側から依頼を受けた。メンバーは、児童四十一人と保護者、教諭ら計百人以上から同校の自慢や地域の特徴などについてアンケートを実施。そこから浮かび上がった「自然が豊か」「児童一人一人が思いやりの気持ちを持っている」「地域全体で学校生活を支えている」などを歌詞に盛り込んだ。曲は九月中旬に完成(本田優子)

### 夢の風船

※I wanna sing a song./I wanna sing for you.

※の部分繰り返し  
(1) 風ふきわたる田んぼ/自然美しいこの町で/愛され育つぼくたちをお兄さんお姉さんたちが/手をつなぎ歩いてくれたり/寂しく一人にしないで/遊んでくれるよ/いつもありがとう! 元気な仲間と力を合わせ/大空に飛ばそう夢の風船/希望をつめこんで

※の部分2回繰り返し  
(2) 家族、先生、町の人/あたたく見守られ/大切にされている私たちお友達や下の子たちが/なにかで困っていても/いじめず/からかわないで/助けてあげるよ/大丈夫! 明るい仲間とほほえみあって/あの子にあげよう四つ葉のクローバー/優しさが宝物 元気な仲間と力を合わせ/大空に飛ばそう夢の風船/希望をつめこんで

※の部分6回繰り返し



**ありがとう…ボランティアで大活躍**

学校の環境美化に関わる内容で、児童ボランティアを募集して活動するようにしています。たくさんの児童が活躍しています。

**花の栽培** 今年もマリーゴールドを種から育てています。5月下旬に黄色とオレンジ色の2色各500個の種を、トレイにまきました。種を入れる穴あけ作業から、育苗ポットへの土入れ、育苗ポットへの植え替え作業が、児童ボランティアの力を得て、あっという間に終わりました。これからの苗の水やり作業など、育てる楽しみを体感できるよう取り組んでいきます。



(種まきトレイの準備)



種まき後 2 週

6/22現在



(育苗ポットへの土入れ)



(育苗ポットへの植え替え)

**草の運搬** 今年は雪が少なかったためか、グラウンドの雑草が、昨年の倍以上あるように感じます。草刈り機で除草にあたりますが、毎回大変な量になります。昼休みに、刈った草の運搬ボランティアを募ったところ、多くの児童が協力してくれました。



**本荘小との合同学習会…**ありがとう本荘っ子との2日間(2年)本じょうの子といっしょにたいいくのじゅぎょうもできてよかったです。ゆめちゃん、こころちゃん、あおいちゃん、さなちゃん、らなちゃんといっしょにあそべてよかったです。2日間がたのしい2日間になったとおもいます。べんきょうもきゅう食もいっしょにできてよかったです。きゅう食を自分でとりにいかないというところがちがいました。



(3年)3年生の先生、べんきょうを教えてください、ありがとう。3年生の子たち、遊んでくれてありがとう。せつちゃんおばちゃん、トリケラトップスを読んでくれてありがとう。

(4年)遊びをさそってくれてありがとう。いろいろ教えてくれてありがとう。そうじの時間、いろいろ教えてくれてありがとう。声をかけてくれてありがとう。ボールおにで守ってくれてありがとう。



(5年)図工や体育のじゅ業のとき、人数が多くて、いつもより楽しかったです。初めはきんちょうでしたが、本荘小学校の女の子がやさしくしてくれてすぐしゃべれるようになりました。ありがとうございました。秋の合同学習では、今回の合同学習のときよりもしゃべれる人が増えるようにがんばりたいです。



(6年)ドッジボールのやりかたを教えてください、そうじをする場所を教えてくださいありがとうございました。国語で「河鹿のびょうぶ」の感想で、同じものを見つけ集めるのをしたとき ゆうさんは積極的に話していてすごいなと思いました。「外に行こう」という話しかけてくれてありがとうございました。

**あわら市音楽会 6/16**

音楽会のスタートを切る新郷小学校の発表。自分たちに注目するたくさんの聴衆。32名の子もたちは、不安と緊張を乗り越え、経験したことのない時間をいっぱい楽しむことができました。他校の発表や仁愛女子高生のミュージカル、全員合唱を通し、音楽の素晴らしさを感じたようです。(児童感想)わたしは音楽会が始まる時に大ぜいのお客さんがいて、とてもきんちょうをしていました。でも、夢の風船では笑顔を忘れないで歌えたと思いました。えんそうが終わった時は、ほっとしました。次は、細呂木小の発表でした。細呂木小は、歌もえんそうもきれいでした。すごいと思いました。最後は、サウンドオブミュージックの劇でした。みんなで歌ったエーデルワイスは息がぴったりできれいでした。



問題の答えは「高」です。「高い穴」という表現は、まさに穴の底から上を見上げている友だちの気持ちを言い当てています。むずかしい言葉で言うと「共感」ということになります。

**思いやりの心を考える**

**問題** 2人の子どもが森を歩いていたら、1人の子が3メートルもある穴に落ちてしまいました。もう一人の子が大声で「大変だあ！ ○い穴に落ちちゃった〜」とさげびました。

この時、穴の底にいる友だちと同じ気持ちだったとしたら、どうさげんだと思いますか？○の中に漢字を一つ入れてください。

大変だあ！ ○ い穴に落ちちゃった

？



